



タスキを受け取りスタートダッシュ

チームメイトに タスキを託して

第13回成田市スポーツ少年団駅伝交流大会



ゴールを目指して全速力



掛け声を合わせて準備体操

こととして13回目となる成田市スポーツ少年団駅伝交流大会が、12月10日、中台運動公園を会場に開催されました。1チーム7人で構成され、野球やサッカーなど、所属するスポーツクラブのユニフォーム姿で参加した小学生たちが駅伝形式のレースを展開。次の走者に少しでも早くタスキを託そうと懸命に走る姿に、コース脇からは絶えず声援が送られていました。

- 総合順位
- 優勝 成田シューティングA
 - 準優勝 NSSSシユート
 - 3位 ジュニアファイブ男子1



子どもたちの集めた薪が使われました

桜田の大火

火の粉をよけながら

大きく燃え上がった2つの炎の間を、子どもたちがくぐり抜ける「桜田の大火」が12月15日、桜田地区の熊野権現神社の境内で行われました。この炎の間を年齢の数だけくぐり抜けると、1年間風邪をひかないとも言われています。午後7時ごろ、暗闇に大きな火柱が上がると、子どもたちは火の粉をよけながら次々に走り抜けていました。

合併記念事業

CTUデュアスロン大会INフレンドリーパーク下総

己の限界に挑む

下総運動公園内サイクリングロードをコースに12月17日、CTU(千葉県トライアスロン連合)デュアスロン大会が開かれ、子どもから大人までおよそ80人がエントリーしました。デュアスロンとは、ラン-バイク-ランでタイムを争う過酷な競技。小雨が降り、冷え込みが一段と厳しくなる中、選手たちは沿道からの声援を背に己の限界に挑みました。



さっそうと走り抜ける選手たち



サンタの登場に園児たちは大喜び

環境先進国デンマークから来日し、各地を訪問しながら、環境保護の活動を行っている「グリーンサンタ」が12月11日、公津の杜保育園を訪れました。緑色の衣装をまとったグリーンサンタは、絵本やマジックを交えながら子どもたちと交流。自然の大切さを園児に伝え、また、園児全員に土を豊かにするレンゲ草の種をプレゼントしました。

グリーンサンタの訪問 自然の大切さを やさしく伝える

第24回中郷地区駅伝競走大会

抜きつ抜かれつの大激戦

14.3km・12区間で行う第24回中郷地区駅伝競走大会が12月10日に開催され、6チームが健脚を競いました。レースは、4連覇のかかった芦田チームと連合チームが、抜きつ抜かれつのデッドヒートを展開。連合が11区で逆転し、優勝を手にしました。

総合順位

優勝 和田・関戸・下金山連合チーム

準優勝 芦田チーム

3位 野毛平チーム

後はお願い!



声援を背に一齐にスタート



ホクホクのサツマイモご飯が炊けました

地域の食文化を学ぶことを目的に、豊住小学校6年生13人が、12月13日、地元産の食材を使ったオリジナル「千葉丼」の作成に挑戦しました。子どもたちのアイディアをもとに、成田産のお米・サツマイモ・豚肉・ニンジン・卵・ダイコンを使ってできあがったのは「カラフル健康丼」。参加した子どもたちは「サツマイモがホクホクしておいしかった」「豚肉を揚げるのが難しかった」などと興奮気味に話していました。



丁寧に盛り付けて完成

参加者全員で試食

県米消費拡大推進事業 オリジナル「千葉丼」に挑戦